

- 問1 地中海性気候の地域で行われている農業の仕組みについて、作物の特徴と栽培時期の関係を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
(2023年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 広大な平原で、大型の機械を用いて企業的に小麦や大豆のみを一年中栽培する。 | 2. 冷涼な夏を利用して家畜の飼料となるライ麦を栽培し、冬は牛の放牧を主に行う。 | 3. 夏の乾燥に耐えられるオリーブなどの果樹を栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する。 | 4. 一年中高温多湿であるため、輸出用のコーヒーやカカオを大規模な農園で栽培する。 |
|---|--|--|---|
- 問2 2021年の統計において、ロシアとウクライナの2か国だけで世界の輸出シェアの約4分の1を占めていた農産物について、これらの地域で生産が盛んな理由を説明したものとして最も適切なものはどれですか。
(2024年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|------------------------------------|--|
| 1. ラトソルと呼ばれる酸性の土壌を改良し、灌漑施設を整えて生産しているため | 2. 地形が険しい山岳地帯において、斜面を利用した段々畑での栽培が主流であるため | 3. 熱帯雨林気候に属しており、年間を通じて高温多湿で成長が早いため | 4. チェルノーゼムと呼ばれる肥沃な黒色の土壌が分布し、大規模な栽培に適しているため |
|--|--|------------------------------------|--|
- 問3 東南アジアなどから多くの観光客が訪れる日本の観光地では、宗教上の理由から豚肉を食べることが禁じられている人々に配慮し、豚のイラストに「!」の警告マークを添え、英語で「PORK INSIDE（豚肉が入っています）」と明記した表示を掲示することがあります。このような配慮が主に対象としているのは、どの宗教の信仰者ですか。
(2018年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------|-----------|----------|
| 1. イスラム教 | 2. 仏教 | 3. ヒンドゥー教 | 4. キリスト教 |
|----------|-------|-----------|----------|
- 問4 2022年の発電エネルギー源別割合の統計において、豊富な水資源を背景に、水力発電が全体の約63.0パーセントを占めている国はどこか。
(2026年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-------|-------|
| 1. オランダ | 2. ブラジル | 3. 日本 | 4. 韓国 |
|---------|---------|-------|-------|
- 問5 ブラジルのアマゾン川流域など、赤道に近い地域で見られる気候について述べます。月平均気温が一年を通して常に25度を超え、各月の降水量もほぼ200mm以上を維持するような、一年中高温多湿である気候帯を何といいますか。
(2016年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 熱帯 | 2. 温帯 | 3. 冷帯 | 4. 乾燥帯 |
|-------|-------|-------|--------|
- 問6 西岸海洋性気候はヨーロッパ以外の地域にも分布している。オーストラリア南東部など、この気候に該当する地域で見られる主な産業上の特徴はどれか。
(2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 雨の多い熱帯の環境を活かして、天然ゴムや油ヤシのプランテーションが展開されている。 | 2. 夏の強い日差しと乾燥した気候を活かして、オリーブやブドウなどの果樹栽培が盛んである。 | 3. 適度な降水と穏やかな気候条件を活かして、羊や山羊の飼育が行われている。 | 4. 広大な砂漠地帯を開発し、地下水を利用したセンターピボット方式による大規模な小麦栽培が行われている。 |
|--|---|--|--|
- 問7 2019年の統計でインド、中国、アメリカ合衆国が主な生産国となっている「綿花」の栽培に適した環境の説明として、最も適切なものはどれですか。
(2023年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|------------------------------|
| 1. 一年を通じて低温で、常に湿潤な土壌が維持される地域 | 2. 生育期に温暖で十分な日照があり、収穫期には乾燥する気候 | 3. 熱帯雨林気候のように、年間を通じて非常に降水量が多い地域 | 4. 急傾斜地が多く、機械化が困難な山岳地帯の寒冷な気候 |
|------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|------------------------------|
- 問8 ある地域の気候を統計で見ると、すべての月で平均気温が25度を上回っており、降水量も年間を通じて非常に多いという特徴があります。このような気候環境に適応した、床を地面から高く持ち上げた伝統的な住居の名称を選びなさい。
(2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|----------|-----------|---------|
| 1. 氷の家（イグルー） | 2. 高床式住居 | 3. ゲル（パオ） | 4. 合掌造り |
|--------------|----------|-----------|---------|
- 問9 サトウキビやトウモロコシなどを原料とするバイオ燃料の利用が、地球温暖化の抑制に寄与するとされている理由として、最も適切なものはどれですか。
(2021年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 石油などの枯渇性資源と比べて製造コストが極めて低く、経済活動を停止させる必要がないため。 | 2. 植物を原料とすることで、燃焼時に二酸化炭素を吸収して酸素を放出する化学反応が起きるため | 3. 燃焼時に排出される二酸化炭素は、原料となる植物が成長過程で吸収したものとみなされるため。 | 4. バイオ燃料は燃焼させても二酸化炭素や排気ガスを一切排出しない性質を持っているため。 |
|---|--|---|--|
- 問10 世界の諸地域の気候を分類したとき、日本の東京や、北アメリカ大陸・オーストラリア大陸のそれぞれの東海岸沿いの都市が共通して属している、温帯の気候区分を何といいますか。
(2017年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|------------|-----------|
| 1. サバナ気候 | 2. 温暖湿潤気候 | 3. 西岸海洋性気候 | 4. 地中海性気候 |
|----------|-----------|------------|-----------|
- 問11 多くの発展途上国に見られる人口の状態について、先進国と比較したときの特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれか。
(2022年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|---|
| 1. 出生率は非常に高いが、医療技術の普及によって死亡率のみが急激に低下した状態にある。 | 2. 出生率が死亡率を下回り、国全体の人口が自然減となっている状態にある。 | 3. 生活水準の向上や家族観の変化により、出生率と死亡率が共に低い「少産少死」の状態にある。 | 4. 医療や衛生環境の未発達などにより、出生率と死亡率が共に高い「多産多死」の状態にある。 |
|--|---------------------------------------|--|---|
- 問12 熱帯雨林気候の説明として、その特徴を正しく述べたものを次の中から選択してください。
(2026年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|--------------------------------|---|
| 1. 日本の大部分が含まれる気候であり、夏と冬の気温差が大きく、季節風の影響を強く受ける。 | 2. 一年を通して気温が極めて高く、明確な乾季が見られずに年中多雨である。 | 3. 夏は日差しが強く乾燥するが、冬に一定の降水が見られる。 | 4. 一年を通して気温は高いが、雨の多い雨季と、雨がほとんど降らない乾季をはっきりと分かれている。 |
|---|---------------------------------------|--------------------------------|---|
- 問13 ある地域の気象データにおいて、一月に気温がピークを迎え、七月に最も低くなるという推移が見られました。また、月ごとの降水量を示す数値は年間を通じて極めて低い水準にとどまっています。この地域の特徴を説明した文として、最も適切なものを選択してください。
(2024年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 北半球に位置しており、夏にあたる七月の降水量が極めて少ない砂漠気候である。 | 2. 南半球に位置しており、七月に気温が下がるため、この時期に大量の降雪が見られる冷帯の気候である。 | 3. 南半球に位置しており、日本が冬にあたる時期に夏を迎える乾燥した気候である。 | 4. 赤道付近に位置しており、季節の変化がほとんどなく年間を通じて降水量が多い気候である。 |
|--|--|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 夏の乾燥に耐えられるオリーブなどの果樹を栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する。	地中海沿岸の農業は、降水パターンの偏りに対応して発展しました。夏は亜熱帯高圧帯の影響で雨が極端に少なくなるため、皮が厚く水分の蒸発を防ぐ工夫のあるオリーブやオレンジ、ブドウなどの栽培が適しています。一方で、偏西風の影響で雨が降る冬は、その水分で育つ小麦の栽培に利用されます。こうした季節ごとの使い分けが地中海式農業の核心です。
問2	答え 4 チェルノーゼムと呼ばれる肥沃な黒色の土壌が分布し、大規模な栽培に適しているため	ウクライナからロシア南部にかけては、チェルノーゼム（黒土）と呼ばれる非常に肥沃な土壌が広がっており、世界有数の小麦生産地帯となっています。2021年のデータでも、ロシアが輸出1位、ウクライナが5位となっており、世界市場において重要な役割を果たしています。
問3	答え 1 イスラム教	世界の諸地域における生活文化は、宗教と密接に関わっています。イスラム教では、教典などの教えに基づき、豚肉を食べることは禁忌（タブー）とされています。そのため、観光地や飲食店では、料理に豚肉が含まれているかどうかを分かりやすく表示することが、多文化共生の観点からも重要な配慮となります。なお、ヒンドゥー教では牛が神聖な動物として扱われ、牛肉を食べることが避けられる傾向にあります。
問4	答え 2 ブラジル	ブラジルはアマゾン川などの巨大な河川や豊富な降水量という地理的条件を活かし、発電量の過半数を水力発電でまかなっています。統計でも水力が63.0パーセントと非常に高い数値を示しており、これは他国と比較して際立った特徴です。一方で、オランダは風力発電が約17.6パーセントと比較的高い傾向にあります。
問5	答え 1 熱帯	赤道付近は太陽からのエネルギーを強く受けるため、一年中気温が高くなります。この強い日差しによって上昇気流が発生しやすく、多量の雨が降るため、気温・降水量ともに高い水準で維持されます。このような地域では、常緑広葉樹が密生する熱帯雨林が形成されるのが特徴です。
問6	答え 3 適度な降水と穏やかな気候条件を活かして、羊や山羊の飼育が行われている。	西岸海洋性気候はオーストラリア南東部やニュージーランドなどにも分布しています。これらの地域では、激しい乾燥や極端な寒冷がない安定した気候を活かして、牧草地が維持されやすく、羊や山羊などの家畜の飼育が盛んに行われています。
問7	答え 2 生育期に温暖で十分な日照があり、収穫期には乾燥する気候	衣類の原料となる綿花は、生育期間中に高い気温と日光を必要としますが、開花後の収穫期に雨が多いと品質が低下するため、乾燥した気候が適しています。インドのデカン高原（レグール土）やアメリカ合衆国の南部などが伝統的な産地として知られています。
問8	答え 2 高床式住居	熱帯の熱帯雨林気候など、高温多湿な環境で見られる建築様式です。床を高くすることで、通気性を高めるだけでなく、激しい雨による浸水被害を避けたり、地面からの害虫や野生動物の侵入を防いだりする役割も果たしています。
問9	答え 3 燃焼時に排出される二酸化炭素は、原料となる植物が成長過程で吸収したものとみなされるため。	バイオ燃料は、燃焼時に二酸化炭素を排出しますが、その二酸化炭素は原料となる植物が成長過程で光合成によって大気中から吸収したものです。そのため、大気全体の二酸化炭素の増減に影響を与えないという「カーボンニュートラル」の考え方に基づいています。これにより、石油などの枯渇性資源の使用を抑えつつ、地球温暖化の原因となる物質の増加を抑制し、持続可能な社会の実現に寄与することが期待されています。
問10	答え 2 温暖湿潤気候	日本の大部分が属している気候区分は「温暖湿潤気候」です。この気候は温帯の中でも最も降水量が豊富で、特に季節風の影響を受ける大陸の東岸に発達します。アメリカ合衆国東部やオーストラリア東部も、東京と同様に夏は蒸し暑く、冬は寒冷となるこの気候区に含まれます。選択肢にある西岸海洋性気候や地中海性気候も温帯に含まれますが、分布地域や季節ごとの降水・気温のパターンが異なります。
問11	答え 4 医療や衛生環境の未発達などにより、出生率と死亡率が共に高い「多産多死」の状態にある。	発展途上国の多くでは、労働力の確保や乳児死亡率への不安から出生率が高い一方で、医療体制が不十分のために死亡率も高く、人口動態は「多産多死」の傾向を示します。先進国がたどってきた「少産少死」への移行の初期段階にあたります。
問12	答え 2 一年を通して気温が極めて高く、明確な乾季が見られずに年中多雨である。	熱帯雨林気候は、熱帯の中でも特に降水量が安定して多いのが特徴です。同じ熱帯に属するサバナ気候が「雨季と乾季」の明瞭な差を持つのに対し、熱帯雨林気候は「年中高温多雨」であり、植物が絶え間なく成長を続けるため密林（ジャングルやセルバ）が形成されます。
問13	答え 3 南半球に位置しており、日本が冬にあたる時期に夏を迎える乾燥した気候である。	北半球と南半球では季節が逆転するため、一月に最高気温を記録していることから南半球の地点であることが判断できます。さらに、年間を通じて降水量が極めて少ない（百二十七点三ミリメートル）という情報は、この地域が乾燥帯に属していることを裏付けています。